

上毛電鉄に就職して三十九年目を迎えました。路線バスの車掌からスタートして観光バスのガイド、旅行案内所の事務などを経験。昨年の八月に江木駅に異動して初めて鉄道業務に就任しました。長年、旅客運送に携わってきたので、駅の勤務にも戸惑いはなかったですね。

います。通勤、通学に利用する地元の人をはじめ、駅の近くにある病院や社会福祉施設への通院やお見舞いなどの人もたくさんいますから。それに、この駅の切符は硬券といわれる昔ながらの厚紙なので、鉄道マニアの人も訪れます。遠くは神戸市から来た人もいますよ。

今後愛される駅を目指してがんばります。皆さんにもっと利用してもらいたいですね。(亀泉町在住・54歳)



職種最前線

ウーマン
'96

お客様とのコミュニケーション大切

駅員

川浦 幸子さん

○ 保存してください。いつかまた お役にたちます ○

ピックアップ

市民活動の実践を紹介…2-5

- ▷「成人祝」の式典とつどい…6
- ▷都市景観賞に4点が決定…6
- ▷スポーツで体力づくりを…7
- ▷年末の交通事故を防ごう…8
- ▷歳末火災予防運動を実施…8
- ▷1日は「世界エイズデー」…9
- ▷人間の「尊さ」を考えよう…9
- ▷農村青年との交流会開催…10

工夫をしてこまめに出そう

年末年始はゴミの量が多い時期

年末年始のゴミ収集は次のとおりです。
□家庭ゴミの収集と自己搬入
年末は十二月三十一日(火)まで、年始は一月六日(月)から行います。収集日以外は各家庭で保管してください。問い合わせは清掃業務課 ☎1009へ。
自己搬入は十二月三十一日(火)の午後三時まで。
年始は一月六日(月)から受け付けます。ゴミは、①燃やせるゴミ②ガラス瓶③空き缶④その他の燃やせないゴミ⑤粗大ゴミに分け、①は亀泉清掃工場へ亀泉町 ☎1783へ。②③④は荻窪清掃工場(荻窪町 ☎0621)へ連絡してから搬入してください。
□会社など事業所ゴミの自己搬入
燃やせるゴミは、亀泉清掃工場へ連絡してから、十二月二十日(金)までの搬入にご協力ください。年始は一月六日(月)からです。
□し尿収集
年末は十二月二十八日(土)午後四時まで、年始は一月六日(月)午後四時(午後四時)からです。問い合わせは南部清掃事務所 ☎020へ。
□犬・猫の死体処理の受け付け
年末は十二月三十一日(火)午後一時まで、年始は一月六日(月)からです。自己搬入有料で一頭千円は連絡後、亀泉清掃工場へ。市が取りに行くとき同二千円は申し込みを西部清掃事務所 ☎5074へ。



集収日を守って集積所へ

この広報紙は再生紙を使用しています。

まちづくりの輪

すばらしい前橋
マイタウン
ワイド版

今回のテーマ

“すばらしい前橋”市民活動

すばらしい前橋の実現を目指して——。すばらしい前橋”市民活動協議会では、わたしたちの前橋をよりいっそう潤いのある住みよいまちにするために、市民総参加の市民活動を進めています。今回は、栗木会長さんに協議会の活動を紹介していただき、また、市民の皆さんが積極的に展開している活躍の姿を特集しました。



栗木慶堂さん(73) 今年5月の“すばらしい前橋”市民活動協議会の総会で第2代の会長に選任されました。市民の皆さんとともに市民活動の輪を広げるために活躍しています。(紅雲町一丁目)

市民総参加を目指し発足

“すばらしい前橋”市民活動協議会は、全市民の自主的な市民活動を通じて、明るく、住みよい“すばらしい前橋”を創造するために、また、昭和五十八年の「あかぎ国体」の成功を目指して、昭和五十四年四月に設立しました。国体終了後は、昭和五十八年七月に制定された市民憲章を指標として活動を展開しています。

協議会は、行政自治委員会をはじめ八十六の関係団体で組織しています。



自治会主催の運動会(野中町で)

また、ゴミの減量化運動やゴミを捨てない「ノーポイ運動」などにも取り組んでいます。

次に、「みんなでスポーツを楽しむ部会」では、家庭や地域で楽しめるスポーツやレクリエーション活動をはじめ、年齢・体力に合った運動の推進を行っています。

こうした楽しい事業の外に、体力づくりに進んで参加できる、地区運動会や赤城山星空ハイイク、ウォーキングジャンボリーなども実施しています。

「いたわり合いを育てる部会」では、急速に変化する社会環境に対応するために、あいさつ運動、ボランティア活動の助長、福祉の心の醸成、地域交流を深める「ふれあいの広場」の開催、明るい接客運動としてタクシー運転手を対象に、国際社会に向

まちづくりに大きく貢献

“すばらしい前橋”市民活動では、「美しく清潔なまちをつくりましょう」「みんなでスポーツを楽しみましょう」「いたわり合いを育てましょう」「まちの安全を守りましょう」をスローガンに、家庭、職場、地域などで積極的に各種事業が展開され、全市民的な運動となっています。

けた英会話を含めた接遇研修などを行っています。

四つ目の「まちの安全を守り合う部会」では、防犯運動として市民の防犯意識の普及高揚を図り、犯罪や非行のない明るいまちづくりの推進を行っています。また、防災意識の普及啓発、バス・自転車利用促進運動の推進、交通安全運動の推進、火災予防や緊急応急手当の普及啓発運動を行うなど、幅広い分野で市民生活に直結した諸活動を実践しています。

こうした活動の成果が本市のまちづくりに大きく貢献しています。また、市内を会場に全国大会などが数多く開催されていますが、前橋市を訪れるお客さんを温かく迎える態勢もできています。

今年、八月二十二日から五日間、欧米、アジアなど世界の



スポレク祭で婦人会が豚汁サービス

二十四の国と地域から詩人や歌人など百七十人が参加して「第十六回世界詩人会議」が本市で開催されました。更に、先月二日から五日まで本市を主会場として「第九回全国スポーツ・レクリエーション祭」が全国各地から選手・役員を迎えて盛大に開催されました。この中でも多くの市民の皆さんがボランティアとしていろいろな立場で活躍され、大好評のうちに終了しました。これも市民の皆さんによって培われた日ごろからの活動の成果です。



ウォーキングジャンボリーはたくさんの参加者が自然と触れ合いながら歩きます

着実に広がる

成果が高い評価を受ける

「すばらしい前橋」を目指して、市民と行政が一体となっていろいろな事業を推進。このまちづくり活動の成果として、先月二十一日には、花を利用して美しいまちづくりを行っている自治体などを表彰する「全国花のまちづくりコンクール」の市町村部門で、本市が最優秀賞にあたる建設大臣賞の栄誉に輝きました。

この十八年間は、この外にも数多くの全国表彰を受けています。市民活動の成果はこのような形でもはっきりと表れ、また、着実にまちづくりの輪が広がっています。

こうした「すばらしい前橋」

して、毎年、総会で表彰を行っています。

市民活動は、全国の都市の中でも類例のない高い評価をいただいています。特に平成四年に本市で開催された「全国都市問題会議」では、全国から集まった市長、市議会議員に市民活動が紹介され、その活動はいつそう注目をされました。

当協議会では、市民活動に特別の功労があつて、自治会、団体、各部会から推薦された市民や団体を「市民活動功労者」と

して、毎年、総会で表彰を行っています。これからも今までの市民活動の実績を生かし、活動がよりいっそう活発に展開されますように、皆さんの活躍をお願いいたします。会長として市民総参加による「すばらしい前橋」の実現のために、いっしょにけんめい努力したいと思ひますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



総会で市民活動功労者を表彰

本市が受けた
主な全国表彰

- 第一回潤いのあるまちづくり自治大臣賞（昭和五十八年）
- 第四回緑の都市賞建設大臣賞（昭和五十九年）
- 緑化推進運動功労者内閣総理大臣賞（昭和六十年）
- 第一回手づくり郷土（ふるさと）賞（昭和六十一年）
- 第二回手づくり郷土（ふるさと）賞（昭和六十二年）
- 第五回緑化推進運動功労者内閣総理大臣賞（昭和六十二年）
- 第四回美しい都市づくり賞建設大臣賞（平成元年）
- 全国花のまちづくりコンクール建設大臣賞（平成八年）

美しく清潔なまちをつくる部会

美化活動を実践するようになりましね。

最近、前橋がきれいになったと感じています。



前島 茂夫さん

活動を強制するより自然に習慣

春・秋のクリーン作戦やゴミ持ち帰り運動などがきっかけになり、多くの市民の皆さんが美

これからの多くの方に、美しく清潔なまちづくりを認識していただくことが大切ですので、スポーツや学習などの各種団体にも呼びかけ、活動に参加していただきたいと思ひます。ゴミ出しのルールなど環境美化は、住民に強制するよりも自然に生活の中に溶け込む習慣になることです。（西片貝町一丁目・70歳）

部会長さんの声

いたわり合いを育てる部会

「んできてよかった」といわれるような環境をつくりたいですね。それには、市民の温かい心を育てることや心と心が通じ合える人づくりを行い、市民に真のいたわり合いの心を広めることです。



池下 とみさん

まず心を育てることから始まる

多くの市民の皆さんは「思いやりのある心」を大切にしています。部会では、「前橋市に住

客運動などは、まず、心を育てることから始まると思ひます。また、子どもや高齢者などが触れ合うことでお互いの心をいたわり合うことになると思ひます。（岩神町四丁目・77歳）



若井 久幸さん

楽しい軽スポーツを数多く開催

最近、スポーツ種目が豊富になったこともあって、子どもから高齢者まで多くの皆さんが、

みんなでスポーツを楽しむ部会

いろいろな運動を楽しんでいます。また、スポーツを通じて、住民の交流も深めています。

部会では、健康づくり、体力づくりのために、だれもが参加できる軽スポーツや家族と参加できる競技などを開催しています。これからの市民の皆さんがスポーツを楽しむ機会を多くしたいですね。また、指導者を育成し、スポーツの普及を図っていくことも必要ですね。（若宮町四丁目・60歳）

まちの安全を守り合う部会

風や地震による自然災害対策をはじめ、



矢端見 治雄さん

家庭や地域などが一体で推進を

まちづくりは、市民生活の安全が大切なことだと思ひます。生活の安全を守ることは、台

交通安全、防犯など幅広く対応しなければなりません。最近、オウム事件や犯罪の低年齢化など生活環境が大きく変わっています。安全なまちづくりを推進するには、家庭、地域、職場、行政が一体となつて行うことが第一です。また、住民一人ひとりがこの意識を持ってもらうことも必要です。したがって、まず、家庭から行動することです。どうか。（広瀬町一丁目・70歳）

今回のテーマ
『すばらしい前橋、市民活動』



「ふれあい花壇」の活動に取り組む川原町長寿会の人たち

美しく清潔なまちをつくりましょう

豊かで美しい
花のあるまち

市民活動協議会の「美しく清潔なまちをつくる部会」の活動には、緑と花を増やす運動やいたわり育てる運動があります。その一つが「花のあるまちづくりの推進」です。花や木は、自然の中で季節の変化を映し出し、街路樹や街角の花壇は、暮らしの中に潤いや美しさを与えてくれます。

花のあるまちづくりは、豊かで美しいまちを目指して行う運動。南橋地区では、十四の町が自治会連合会として「ふれあい花壇」の活動に取り組んでいます。川原町でも自治会や長寿会が中心になり、町内の公園や河川などに花壇を設置し、心を込めて丁寧に美しい花を育てています。毎月三回二十人が集まり草むしりや花の手入れを行って、積極的に自分たちの憩いの場を築いているのです。

とした活動をはじめ、企業や行政が一体となって展開してきた長年の成果が評価されて、このほど「全国花のまちづくりコンクール」で本市が建設大臣賞を受賞しました。

市民みんなで
清掃活動実施

美しく清潔なまちをつくるためには、緑や花を増やすことで生活に潤いを与える外に、ゴミの減量化や清掃活動などもあります。家庭や職場、地域、公共の場所などを清掃していつもきれいにしておくことは、わたし

みんなでスポーツを楽しみましょう

家族や仲間と
星を眺め登山

市民活動協議会の「みんなでスポーツを楽しむ部会」では、「体力づくり」にすんで参加する運動の一つとして「赤城山星空ハイイク」を行っています。毎年十月に、土曜の夜から日曜の朝にかけて実施し、たくさん市民の皆さんが赤城山の大沼湖畔まで登山。八時間と五時間の二つのコースに分かれ、夜空の星を眺めたり語り合ったりしながら楽しい時間を過ごします。

このイベントは健康増進や体力増進が目的。自然を舞台に自分の力で一歩ずつ歩くことで忍耐力を養い、お互いに励まし合い助け合うことの大切さを学ぶものです。また、家族や仲間と一っしょに苦労して登山すること、思い出づくりのよい機会であり、赤城山を背景とした

たちの毎日の暮らしを気持ちよくするだけでなく、市外や県外から前橋を訪れる人によい印象を持つてもらいたいのも一つながります。

「美しく清潔なまちをつくる部会」では、毎年四月二十九日の「みどりの日」と十一月二十三日の「勤労感謝の日」に「クリーン前橋奉仕隊」を実施しています。市や商工会議所をはじめ、自治会や企業、ボランティア団体などさまざまな市民がたくさん集まって、みんなで一斉にまちを清潔にしようと展開される運動です。春は敷島公園周



家族や仲間と星空ハイイク

るさと前橋を再認識することにもつながります。

仲間づくりと
健康保持目的

高齢者のためのスポーツの推進も「みんなでスポーツを楽しむ部会」の活動の一つです。四人にひとり六十五歳以上を占める時代を目前にして、お年寄りの生きがいづくりは大切な課題。

最近では軽スポーツが普及して、だれにでも簡単に楽しめるスポーツが増えています。お年寄りは、無



ストライクをねらい！投



春と秋に実施される「クリーン前橋」。

なお今年は、たくさんの方が前橋を訪れた全国スポーツ・レクリエーション祭の開催前にも実施されました。

理のない運動で体力を保つことが大切です。

老人クラブ連合会が主催する「高齢者スポーツ大会」は、仲間づくりと健康保持を目的に開催。市内十九地区から選ばれたチームがスマイルボウリングとゲートボールの二種目を競い合います。毎年、それぞれに三十チーム以上、合わせて四百人以上が参加。選手は和気あいあいながらも優勝目指してハッスルプレーの連続です。

このような活動を通じて高齢者の生きがいづくりを推進しているのです。

わたしも実践しています



東 幸子さん

体が不自由なお年寄りには、車から降りて玄関まで送ることもあります。あいさつやいたわり合いの心を持ってお客様と接しています。仕事だけでなく家庭や地域でも心がけています。(上小出町・タクシー運転手・47歳)



深町 平さん

防犯活動を始めて12年ほどになります。犯罪や非行のない明るい町づくりのために夜間パトロールや広報車での宣伝活動などを。おかげさまで町は平和です。活動が地域に役立ち、やりがいがありますね。(下阿内町・農業・67歳)



只木はる代さん

ゴミの減量化に努めています。町の子ども会と育成会で有価物集団回収を行っています。役員なので子どもたちと各家庭を回りますが、どの家も協力的でほとんど玄関先に新聞などが出ているですね。(総社町桜が丘・主婦・37歳)



小川 賢人君

9月にお父さんとファミリーサイクリング大会に出たの。よく桃木川サイクリングコースを自転車で行きます。運動は好きなので、いろんなスポーツに挑戦して、体を鍛えたいと思っています。(高花台一丁目・芳賀小2年・8歳)



佐藤 律子さん

市民オリエンテーリング大会に毎回参加して、さわやかな汗をかいています。この競技は、だれもが楽しめ、健康づくりや自然に親しむこともできていいですよ。また、友達もたくさん増えました。(天川大島町三丁目・会社員・25歳)

暮らしやすいまちと楽しい生活を目指し

あなたも思いやりの心を持って積極的に



萩原弥惣治市長

市長インタビュー

市民と一体でまちづくりを

——まちづくりについてお聞かせください。

私は「ふるさと前橋」の発展のために、「人づくり」を

「まちづくり」の「街づくり」を基本理念として、市民の皆様方の幸せを第一に「人間中心都市の創造」を目指しています。

——市民活動に期待することはない？

市民活動は、先月の全国花のまちづくりコンクール建設大臣賞をはじめ、数多くの賞を受賞されるなど、全国的にも高い評価をいただいています。今後も市民の皆さん一

人ひとりが自主的に参加し、また、家庭、地域、団体、職場などが協力し合いながら活動を展開してほしいです。

——今後のまちづくりの推進についてお聞かせください。

現在、平成十年からの十年間の総合計画を策定中で、懇談会などで市民の皆さんの声を直接伺い、計画に生かしたいと思っています。そして、市民生活の安心と安定、活力あるまちづくりを市民と行政が一体となって進めていきます。



婦人防火クラブが消火訓練

家庭や地域で防火意識啓発

ひとたび発生したら多数の死傷者や被害を出す火災。各地区で自治会を中心に防火教室を開いたり、消防団員が家庭を訪問したりして火災予防の実践を呼びかけています。

婦人防火クラブも活躍しています。家事などで火を使う機会が多い主婦。自分たちが積極的に防火意識の啓発を図り、家庭や地域を火災から守るために努めているのです。



3世代ゲートボールで住民が連帯

○皆さんのご意見をお待ちしています

「大好き前橋マイタウン・ワイド版」(特集)で扱ってほしいテーマがありましたら、お寄せください。市民の皆さんといっしょに考えたいと思います。

問い合わせは広報課 ☎内線3522へ。

みんなでも市民活動に参加しませんか

住みよい地域社会を築くには、そこに住む人々の住民としての連帯や協力が欠かせません。わたしたちの前橋を、ほんとうに明るい住みよいまちにするには、行政の努力と市民一人ひとりの協力が不可欠です。

最近、経済社会が複雑化するにつれて、市民の価値観や生活様式の多様化など、市民意識も大きく変化しています。こうした中で、いっそう市民として公共心や愛郷心を高め、共通する目標に向かって、自らの生活を律することから道徳が向上し、強い連帯感が生まれることと思います。そして、より明るく住みよいまちづくりの実践活動が積極

的に進められることでしよう。こうしたことから行政自治委員会をはじめ、地域職域、社会奉仕団体などで組織された「すばらしい前橋」市民活動協議会の取り組みが大きいと思います。

この機会に、家族、職場、地域のみならず市民活動に参加してはいかがでしょうか。

「すばらしい前橋」市民活動の事務局は、市役所広報課(☎内線3524)にあります。四つの部会は次の各課が事務を取り扱っています。

美しく清潔なまちをつくる部会 ☎公園管理課(☎内線3942)・清掃課(☎内線3274)

みんなでスポーツを楽しむ部会 ☎体育課(☎内線4034)

いたわり合いを育てる部会 ☎社会福祉課(☎内線3142)

まちの安全を守り合う部会 ☎生活課(☎内線3236)・交通対策課(☎内線3263)・消防本部予防課・警防課(☎243211)

いたわり合いを育てましょう

ボランティアで地域福祉を

「いたわり合いを育てる部会」では、あいさつ運動や親切運動、明るい接客運動などを進める外にいたわり合い運動として「高校生ボランティアスクール」を毎年八月に開催しています。

地域でのボランティア活動を通じて、心の通った地域福祉を充実させ定着させることが目的です。手話や車いす体験などの外に、施設や家庭を訪問しての実習でボランティア活動について考え、社会福祉への参加意識を高めます。参加者は、障害者と接することで現実を見つめ、勇気の必要性や誠意の大切さに気づき、それぞれが自分の課題を見つけていきます。

このスクールで知り合った仲間が、その後ボランティアグループを作り新たに自主的な活動を始めることもあります。このようにボランティア活動



車いす体験で福祉への意識を

通学路などで児童の安全を

「まちの安全を守り合う部会」では、防犯や防災啓発などの運動から公共輸送機関の利用促進や救急・応急手当の普及まで広い範囲にわたります。さまざまな活動があります。交通安全運動で



交通指導員が通学路に

は、市民を交通事故から守るため、各種団体が地域において運動を展開しています。小学校教育の安全確保もその一つです。交通指導員が中心になり、登下校時に通学路の交差点などで子どもたちの無事を見守ってくれます。

子どもたちが楽しく健全に

「のびゆく子どものつどい」もいたわり合い運動の一つです。この行事は、健康で明るく育つ子どもたちを祝福し、子どもたちが楽しみ、励まし合いながら、さまざまな体験をすることで健全に育ってもらうことが目的。四月から五月にかけて小学校



つどい、で楽しい遊び

児童館あんない

★日吉児童館 ☎35122
12月6日(金)お話の会(3歳以上、先着五十人) 12月11日(水)パネリアター 12月18日(水)クラッカーを作ろう(5歳以上、先着二十五人) 申し込みは12月11日(水)から 12月20日(金)お話の会(3歳以上、先着五十人) 12月24日(火)クリスマス

児童文化センター

☎242548

子ども映画会

12月14日(土)午前10時50分、午後1時30分の二回。神さまがくれたクリスマスツリー「いたちのこもりうた」泣いた赤おに。

今日のプラネタリウム

土曜、午後1時20分、午後2時30分の二回(第1・第3土曜は午後2時30分のみ)。入場料大人五十円、子ども三十円。テーマは天文学シリーズ「真実を追求した人びと(月)」。お話は「おし座の話」。

今月の図画作品展

天神小、新田小、永明小、東中、広瀬中、附属中。

市立図書館

☎244311

映像コンサート

12月4日(水)午後2時。チャイコフスキー「くるみ割り人形」。

お話の会(クリスマス会)

12月14日(土)午後2時〜2時40分。こぶとりじいさん「おいでおいで」。出演は萌えの会。

思い出の映画劇場

12月11日(水)午前10時、午後2時の二回。「赤い河」(ハワード・ホークス監督、ジョン・ウェイン、モンゴメリー・クリフト出演)。

式典と「つどい」

恒例の成人祝を開催

恒例の「成人祝」を、一月十五日の成人の日に開きます。該当する新成人の皆さんに案内状を郵送します。当日は簡素な服装で出席してください。なお、自家用車での来場は避け、公共交通機関を利用しましょう。日時 1月15日(水)午前10時30分〜11時30分(受け付けは午前9時30分から) 会場 市民文化会館 対象 昭和51年4月2日〜52年4月1日に生まれた市内在住の人 内容 記念式典と「はたちのつどい」その他 ①本市以外に居住している人(両親などが本市に住民登録している)で出席を希望する人は、12月25日(火)までに市役所10階青少年課



成人祝の式典で「20歳の主張」の優秀作品を発表(昨年)

日受け付け) 行事は午後3時から(クリスマス会は午後1時30分から) 申し込みは12月14日(土)から 1月8日(水)お正月遊びをしよう 行事は午後3時から(クリスマス会は午後1時30分から) 申し込みは12月14日(土)から 1月8日(水)お正月遊びをしよう 行事は午後3時から(クリスマス会は午後1時30分から) 申し込みは12月14日(土)から 1月8日(水)お正月遊びをしよう

市民文化会館

☎244321

★大友児童館 ☎51337
12月11日(水)クリスマスカード作り(3歳以上、先着二十人。当日受け付け) 12月21日(土)クリスマス会(3歳〜小6、先着五十人) 申し込みは12月7日(土)から 12月25日(火)パネリアター 1月8日(水)お正月遊びをしよう 行事は午後3時から(クリスマス会は午後1時30分から) 申し込みは12月14日(土)から 1月8日(水)お正月遊びをしよう

事は午後3時から(クリスマス会の集いは午後1時30分から) 申し込みは12月14日(土)から 1月8日(水)お正月遊びをしよう 行事は午後3時から(クリスマス会は午後1時30分から) 申し込みは12月14日(土)から 1月8日(水)お正月遊びをしよう

日(翌年3月31日)。特典は①会館主催事業の入場料の割引②同事業のチケットの年間予約(四回以上の人)③会館が発行する「催し物案内」などの送付。申し込みは所定の用紙に記入して同館へ直接または郵便振込み(0033016125715「前橋市民文化会館事業課」)で。●チケット発売中
【吉田正子ソプラノリサイタル】1月24日(金)午後7時。入場料は全席指定二千円。

へ直接(代理人の場合は、参加者の住所・氏名・電話番号が分かる人)②案内状は12月2日(月)に発送します。届かないときは同課まで

前橋文学館など4点 都市景観賞が決定

先月七日に「第二回まえばし都市景観賞」が決定。二十七件の応募の中から、次の四点が都市景観賞に選ばれました。詳しい内容は本紙1月1日号でお知らせする予定です。

都市景観賞

前橋三丁目、榎田店舗併用住宅
倉町三丁目、榎田店舗併用住宅
倉町三丁目、榎田店舗併用住宅
倉町三丁目、榎田店舗併用住宅

角さんのピアノ講座

桂萱公民館で「ピアノ・角聖子さんによるピアノ講座」を開催します。日時 12月23日(月)午後1時30分〜3時30分 会場 桂萱公民館 対象 どの年代でも 講師 角聖子さん・角聖子さん 内容 同公民館主催の「お父さんのため

年末特別講座開催

勤労青少年ホームで「おいしい食事を作ろう」の年末年始を。勤労青少年ホームで、クリスマスやお正月向け料理の特別講座を開きます。ぜひ、ご参加ください。日時 12月18日(水)・19日(木)、午後6時30分〜8時30分 会場 勤労青少年ホーム(大渡町二丁目) 対象 市内在住または在勤で30歳以下の人、先着三十人 講師 管理栄養士・羽鳥洋子さんなど 内容 クリスマス料理



至心流剣舞前橋支部

毎週水曜、午後7時〜9時、中央公民館/会員数18人/指導者・江口清風さん/代表者・高橋栄志さん ☎242458 ★詩吟に合わせて舞っています。すべての動作が武道を基本に。子どもから大人まで、修練としてがんばっています。

まえばし仲間

市政スポット

「グラフ誌」を閲覧

一日付で「グラフまえばし」第十八号を発行。自治会を通じて各家庭へ配りました。世界詩人会議や市長座談会など盛りだくさんの内容。ご覧ください。

企業貢献者を表彰

先月十九日、商工会議所で企業貢献技術者等表彰式が行われました。萩原市長らが、工業関連業種で省力化など企業の発展に貢献した十五人を表彰。

若者の交通安全教室

旧競輪場の駐車場で先月十三日・二十七日、「参加・実践型若者交通安全教室」を開催。参加者はブレーキ訓練などの実技講習を真剣に受けていました。



★農業共済が新事務所
前橋広域市町村圏振興整備組合の農業共済事務所が、先月十八日に富田町へ移転。効率的な



臨江閣で「橋屋」を公演

先月9日から3日間、舞台芸術活性化事業の演劇「橋屋」が臨江閣で公演。女優の伊藤景衣子さんはじめ県内から公募されたキャスト15人の熱演とスタッフ30人の活躍で、775人の観客を魅了しました。



交通事故が増える年末 時間に余裕を持って安全運転を

11日から「冬の県民交通安全運動」 忙しい年末の事故防ぎ

今年十一月(木)から三十一日(火)まで、冬の県民交通安全運動を実施します。年末は、仕事上の気ぜわしさも加わって、交通事故が増えます。車を運転する

人はもちろん、歩行者や自転車などの皆さんも事故を起こさないよう、また遭わないように注意しましょう。また、道路の混雑に伴い路上駐車も増加。交通事故

や交通渋滞の原因になり、みんなの迷惑になります。道路を広く利用できるよう、必ず駐車場を利用しましょう。

「飲酒などの無謀運転を追放」
「ほんの一杯なら」といって考えが交通事故につながります。アルコールは運転者の動作や判断を鈍らせるので、少しの飲酒でも絶対にハンドルを握ってはいけません。忘年会などの飲酒の機会には、公共交通機関を利用するなどしてマイカーの運転を控えましょう。家庭や地域、職場などで飲酒運転をしないように呼びかけていくことが大切です。

「止まって確かめる」運動
交通事故は、交差点やその付近で多発。主な原因は一時停止違反や信号無視です。人も車も自転車も、交差点ではしっかりと止まって安全を確認するように心がけましょう。

「シートベルト着用の徹底」
シートベルトをしていない運転手や同乗者が交通事故で死亡する割合が高くなっています。事故に遭うと、フロントガラスやハンドルに頭部を打ちつけることが多く、シートベルトの着用は大きな効果があります。運転するときはもちろん、同乗するときに必ず締めてください。

「一人ひとりが防火を」
歳末火災予防運動
今年十六日(月)から三十一日(火)まで、「歳末火災予防運動」を実施します。この時期は、慌ただしさから火に対する注意もおろそかになりがち。また、寒気も乾燥して火災も起こりやすいので、こけし工場の立ち入り検査。

「暖房器具の取り扱い」
ストーブなどの暖房器具を取り扱うときは、次のことに注意してください。

各メーターの検定有効期間	
メーター名	有効期間
燃料油メーター	5年
タクシメーター	1年
ガスメーター	LPガス 7年
	都市ガス 10年
電気メーター(一般家庭用)	10年
水道メーター	8年

はかりの正しい使用
有効期間も確認を
「確かめよう あなたも家庭の計量士」今月は、年末正量取引強調月間です。計量検査所では、商店や消費者が互いに正しく取り引きできるよう事業を進めています。買い物が進めるこの時期、商店と消費者の両方が計量について再点検し、正

しい知識を身につけましょう。
●はかりの正しい使い方
水平 はかりをしかりとした台の上に設置し、水平装置で正しく据え付けましょう。
ゼロ点 ゼロ点調整装置で正しくゼロ点に合わせましょう。
風袋引き 風袋(入れ物・容器など)は意外に重い物です。風袋は商品ではないので、必ず差し引いてください。なお、脂身やたれ、ワサビなどの添え物も商品の内容量には含まれません。特に、電気式のはかりを使用する場合、風袋引き装置で正しく差し引きしましょう。

●立ち入り検査について
「商取引などに使用さ
計量器の検定有効期間
わたしたちの身の周りにある



計量器には上表のとおり計量法で有効期限が定められているものがあります。それぞれのメーターには、有効期間の表示があるので、よく確認してください。
○：問い合わせは商業観光課 内線3606へ。

Qのまち歳末感謝祭
イベントや福引き
年末恒例のQのまち歳末感謝祭「ぬくもり・ふれあい・Qのまち」を開催します。今年はQのまちに情熱の国スペインがやってきました。フラメンコショーや人形バレード、特産品フェアなどイベントが盛りだくさん。スペイン料理「パエリア」の無料配付も行います。また、

福引き抽選会では、情熱の国スペイン六日間の旅が五十人に当たります。この機会に、ぜひQのまちにお出かけください。
期間：12月12日(木)～15日(日) 内線3606へ。

周辺商店街で開催
周辺商店街では、十二月二日から十五日(日)まで「歳末感謝セール」を行います。期間中、ポスターのはってある参加店で買い物をした人には粗品をプレゼントします。
また、抽選ハガキを前橋周辺商店街連絡協議会事務局(市役所商業観光課内)へ郵送すると抽選で百六十人を、周富徳の築いた「瑞宮」での昼食と、劇団「四季」によるミュージカル「美女と野獣」に招待します。
○：問い合わせは商業観光課 内線3602へ。

県央拠点都市地域の「マーク」など募集
本市、高崎市、伊勢崎市、藤岡市、群馬郡群馬町、多野郡新町、佐波郡赤堀町・東村・境町・玉村町で構成する「県央拠点都市地域整備推進協議会」では、東京百景プロジェクトを生きかし、二十一世紀に向けて魅力ある中核都市圏の形成を目指しています。そこで、この地域のPRとイメージアップを図るため、地域の特徴や特徴がイメージできるようなシンボルマークとキャッチフレーズを募集します。
募集作品：シンボルマーク、A四判の白紙。彩色は自由。ハガキ一枚に「作品のみ」申し込み。1月15日(木)までに郵送。作品の制作意図、住所・氏名(ふりがな)・年齢・職業(学校名・学年・電話番号)を明記して、市役所企画調

「地域でささえあうあったかい正月」今月一日から「歳末たすけあい運動募金」が行われます。昨年は皆さんのご理解とご協力によって、千四百二十六万三千八百二十九円の浄財をいただきました。この浄財は、市内の生活保護世帯、長期入院患者、高齢者・児童・社会福祉施設入居者、在宅重度心身障害者(児)、要介護のお年寄りなどに配分したいへん喜ばれました。今年も皆さんの温かい善意をお願いします。
申し込み：12月16日(月)までに共同募金会前橋市支会(市役所2階生活課内)へ
○：問い合わせは生活課 内線3236へ。

ひろせ

老人福祉センター

☎0880

「1日教室の参加募集」
教室名・日時：①しめなわづくり：12月26日(木)午後1時～3時
②お正月の生け花：12月27日(金)午前10時～正午 対象：市内在住の人、先着①五十組②十五人
受講料：無料(ただし、②の花代は実費負担) 申し込み：12月20日(金)までに同センター(☎0880)へ直接 その他：①は「一組(何人でも可)」で一飾り。65歳未満の人は入場料が必要

「しきしま」
老人福祉センター ☎32121

「保健学級」
日時：12月19日(木)午後1時30分～3時 内容：健康管理の話
「各種相談」
医師の健康相談：12月5日(木)午後1時30分～3時 職業相談：12月11日(木)午前10時～午後3時
「機能訓練」
整形外科医の指導：12月20日(金)午後1時30分～3時(高齢福祉課 内線3135へ予約が必要)
作業療法士の指導：12月12日(木)午後1時～3時 看護婦の指導：毎日、午前9時30分～午後4時 申し込み：初めての人は、市役所1階高齢福祉課(☎内線3135)へご相談ください。

「農業委員会委員」の選挙人名簿を作成
選挙管理委員会では「農業委員会等に関する法律」に基づいて、来月一日現在で農業委員会委員選挙人名簿を作ります。該当者は漏れなく申請してください。

「暖房器具の取り扱い」
ストーブなどの暖房器具を取り扱うときは、次のことに注意してください。

「周辺商店街で開催」
周辺商店街では、十二月二日から十五日(日)まで「歳末感謝セール」を行います。期間中、ポスターのはってある参加店で買い物をした人には粗品をプレゼントします。

「県央拠点都市地域の「マーク」など募集」
本市、高崎市、伊勢崎市、藤岡市、群馬郡群馬町、多野郡新町、佐波郡赤堀町・東村・境町・玉村町で構成する「県央拠点都市地域整備推進協議会」では、東京百景プロジェクトを生きかし、二十一世紀に向けて魅力ある中核都市圏の形成を目指しています。

「しきしま」
老人福祉センター ☎32121

「保健学級」
日時：12月19日(木)午後1時30分～3時 内容：健康管理の話
「各種相談」
医師の健康相談：12月5日(木)午後1時30分～3時 職業相談：12月11日(木)午前10時～午後3時
「機能訓練」
整形外科医の指導：12月20日(金)午後1時30分～3時(高齢福祉課 内線3135へ予約が必要)
作業療法士の指導：12月12日(木)午後1時～3時 看護婦の指導：毎日、午前9時30分～午後4時 申し込み：初めての人は、市役所1階高齢福祉課(☎内線3135)へご相談ください。

人間の尊厳を考えたよう 4日から人権週間

今月四日から「人権週間」が始まります。昭和二十三年十二月十日に国連で「世界人権宣言」が採択。これを記念し、今月四日から十日までの一週間を「人権週間」として、人間の尊厳や基本的人権の尊重などの人権意識の普及高揚を図っています。今年の人権週間は、①子どもの人権を守ろう「いじめ」／しない・させない・見逃さない②国際化時代にふさわしい人権意識を育てよう③部落差別をなくそう④女性の地位を高めよう⑤障害者の完全参加と平等を実現しよう⑥高齢者の住みやすい社会を築こうの六つが重点テーマ。日ごろ失いがちな人権について、この機会にもう一度考えてみましょう。

●20日に無料人権相談
「人権週間」を記念して、特設人権相談所を開設します。日時：12月20日(金)午後1時～4時 会場：市役所3階31会議室 相談内容：家庭の悩み、隣近所の争いごと、不当な差別など

●子ども人権一〇番
子ども人権一〇番(☎430706)では、子どものための人権相談を受け付けています。○：問い合わせは生活課☎内線3236へ。

しもやけ

暖房機器の発達で寒い冬も快適に過ごせるようになってきましたが、冬になるとしもやけに悩む人もいます。しもやけの病名は「凍瘡」といいます。1日の温度差が10度以上ある初冬や春先に症状を訴える人が多くなります。遺伝的な傾向もありますが、生活環境や栄養状態などもしもやけの発生に関係しています。

しもやけの原因は、寒さに対する末しょう神経の異常反応といわれていますので、抹しょう循環の悪い手足の冷たい人に多いようです。体の末端である手指や足、耳、おしりなどに多くみられます。紅いはん点の出る「滲出性紅はん型」と、指などがタラコのように腫れてくる「たる柿型」があります。ときには、紅いはん点の上に水ぶくれができたり、ただれたり、くずれてかきようになったりすることもあります。たいてい場合にはかゆみがありますが、じんじんとした痛みを伴うこともあります。

しもやけは、春になって暖かくなってくるとだんだん治ってしまうのが普通です。ただし、寒い時期以外にも、紅いはん点がでできたり、それが輪っか状になったりしたときはこうげん病の皮膚症状である可能性があります。心配なときには、皮膚科を受診してください。

予防法としては、靴下や帽子、手袋を着用して保温したり、手足をマッサージすることが有効です。治療には、ビタミンEや女性ホルモンが入っている軟こう、ヒルトイド軟こうなどを付けてよくマッサージしてください。なお、毎年しもやけのできる人は、秋口からビタミンEや漢方薬を飲むと効果があります。たかがしもやけされどしもやけです。悩んでいる人は、気軽に皮膚科を受診してください。

(前橋市医師会
清水 和子)

健康手帳

AIDS

誤解や偏見なくそう

12月1日は「世界エイズデー」

十二月一日は「世界エイズデー」。これは一九八八年にWHO(世界保健機構)がエイズまん延防止と患者や感染者に対する差別と偏見の解消を目的に提唱したことが始まりです。今年度、日本でのテーマは「エイズの時代をともに生きる希望に向かって、国境を超えて」。患者や感染者が希望を持って生きていくけるよう、みんなで支えていく必要があることを訴えています。

●エイズの現状、日本の状況
最近の状況は、エイズ相談や検査件数の減少にもかかわらず新たに報告される件数が増加しているという事です。今年八月三十一日現在の全国の感染者数は九百七十三人です。

●本県の現状
県内の特徴は、依然として感染



エイズ対策専門委員会では講演による啓発活動も

染者に外国人が占める割合が多いことです。感染理由では、やはり異性間の性的接触が主な理由となっています。今年八月三十一日現在の感染者数は、外国人を含め五十五人です。

●本市の取り組み
市では「エイズ対策専門委員会」で、啓発活動を主体とするエイズ感染予防対策を実施しています。また、次の相談や教育事業も随時行っています。

□健康相談
保健センター内にエイズ相談窓口を設置して、面接や電話による相談に応じています。

□健康教育
自治会や市民グループなどの希望で、保健婦による講話を行います。また、ビデオの貸し出しも随時実施しています。

●保健所でエイズ検査を
エイズの検査は、前橋保健所(匿名でも可)や各医療機関で行っています。感染の機会があったときから二か月後に受けてください。また、保健所(☎38844)へ。

「児童クラブ」の職員
来年度採用者募集
来年度四月一日付で採用予定の公設児童クラブの職員(運営委員会嘱託職員)を募集します。対象：市内に住む昭和21年4月2日以降生まれで心身ともに健康で、採用時に次のいずれかに該当する人。①保育(父・幼稚園小学校中学校・高等学校教諭の資格を取得②児童福祉施設職員を養成する学校などを卒業③児童福祉事業に二年以上従事④大学で心理学、教育学、社会学、児童学、芸術学などの学科を卒業

予防接種ガイド

ポリオ		
12月11日(水)	午後1時30分～2時40分	保健センター
12月12日(木)	〃	勤労青少年ホーム
12月13日(金)	〃	保健センター
対象=3か月～7歳6か月未満児		
ツベルクリン・BCG		
12月17日(火)	[12月19日(木)] 午後1時50分～2時40分	保健センター
12月18日(水)	[12月20日(金)] 午後1時50分～2時40分	〃
対象=3か月～4歳未満児 ※[]内はBCG接種 ○…問い合わせは保健センター☎38844へ。		

年内の受診をお勧め さわやか検診など

今年四月に配付した「さわやか検診・各種がん検診」の受診票(ネームシール)の有効期限は二月末日までです。年明けは医療機関が混雑するので年内の受診をお勧めします。受診票を紛失した人や転入者などは、保健センターに連絡してください。○：問い合わせは同センター☎38844へ。

●問い合わせは保健センター
☎38844へ。

健康で、採用時に次のいずれかに該当する人。①保育(父・幼稚園小学校中学校・高等学校教諭の資格を取得②児童福祉施設職員を養成する学校などを卒業③児童福祉事業に二年以上従事④大学で心理学、教育学、社会学、児童学、芸術学などの学科を卒業

外国人相談窓口

月曜、午後1時～5時、市役所1階市民相談コーナー。英語・中国語・ポルトガル語・スペイン語の4か国語で面接相談

外国人諮詢服務処

時間：毎週一午一点五時～五時
地点：市役所一階市民相談コーナー「外国人諮詢服務処」内
新設語種：英語、中国語、漢語、葡萄牙語及西語(四種外語)諮詢費用：免費

犬・猫の引き取り

飼えなくなった犬猫の引き取りを、次のとおり行います。
日時：12月10日・17日・24日・1月7日(火)午前9時～10時
会場：群大病院西構内アニマルプール前 用意する物：印鑑、手数料(生後六十日以上：一匹につき千円、同未満：同三百円)
問い合わせ：保健所☎772

健康テレホンサービス

●12月は「お酒の話」
月曜：お酒は敵か味方か
火曜：酒に酔う、めいていとは
水曜：上手な飲み方
木曜：酒の害 その1
金曜：酒の害 その2
土曜：お酒の効用

相談窓口

(毎月1日号に掲載)

8日(日)午後1時30分～4時(聴覚) 12月11日(水)午後6時30分～9時(内部・難病・知的障害)(精神) 12月15日(日)午後1時30分～4時。以上の会場は心身障害者福祉会館(朝日町三丁目)☎4682へ。

□ふれあい相談☎241155
月曜～金曜、午前10時～午後4時、市職員研修会館(本町二丁目)。心配ごとの面接・電話相談

□老人問題電話相談☎241111
1月曜～金曜、午前9時～午後4時(正午～午後1時を除く)

□老人精神保健相談 1月8日(水)午後1時30分～3時30分、保健所。予約を同所☎7721へ。

□幼児教育相談 12月18日(水)午後1時30分～3時、桃井小内幼児教室(大手町二丁目)☎77454。心や体の発達に心配のある幼児の教育や就学の面接相談。予約を同所へ。

□青少年相談☎241237 毎日(日曜祝日は除く)、午前9時～午後5時、青少年指導センター相談室(中央公民館内)。登校拒否など青少年の悩みの電話・面接相談。面接は予約を同所へ。

あたにかい

元総社北小4年

○書四冊 東京部中野区・進藤晋一さんから。
○図書二十冊 三河町一丁目・川浦三四郎さんから。
○中沢清自筆書簡三冊 神奈川県横浜・金谷安通さんから。
○以上の三冊は前橋文学館へ。
○三千円 一市民から。
○八万八千円 市立工業短大県庁支部岩神会から。
○以上の二冊は社会福祉のために。

○二百万円 東和銀行から芸術文化振興のために。
○図書二冊 荒牧町・伊藤鉄太郎さんから老人福祉のために。
○一万円 朝倉町四丁目・大山輝雄さんから社会福祉基金へ。
○一万二千円 岩神町一丁目・佐藤光徳さんから都市緑化推進のために。
○二シキゴイ七匹 上大島町・新井重雄さんから広瀬川の景観推進のために。

MAEBASHI DOGME KEIRIN 前橋けりん開催日

12/9・10(場外)
12/14・15・16
12/20・21・22

利根川西岸にも駐車場がありますので、ご利用ください。



小説部門で県文学賞を受賞

山本 みぎわさん(18)
(前橋南高3年)
朝日町四丁目

だめだろうと思ってました
第三十四回県文学賞に小説部門で選ばれ、先月十五日に県庁で行われた授賞式で栄えある賞を受けた。歴代受賞者の中で最年少という快挙だ。「まだ若いし、だめだろうなって思っていました。だから、受賞を聞いたときは、えっ！なんていう感じ。しばらくしてから、うれしさがこみあげてきたんです」この賞は、今年八月までの一年間に雑誌や単行本で県内に発表された作品が対象。小説部門には百四十三編の応募があった。今回受賞した『天女』は前橋南高文芸部の部誌で発表した中編で、三作目の

小説という。「妻に蒸発されてしまった夫が三歳の娘の世話をするうちに、それまで気づかなかった娘や妻の豊かな内面世界を知るようになるという内容です。夫の一人称で日常生活を淡々と描いているので、ちょっとストーリー性に欠けるかなと思います」文章を書くことは小さいころから好きだった。中三のとき、フランスの女流作家・サガンが十八歳で書いた『悲しみよ、こんにちは』を読み、その年齢より前に文壇にデビュー



する夢を描いたという。「表現力のなさを感じ、書くことをやめようと思ったことが何回もあります。でも、やめられなかった。きつと、これからは書き続けていくんだろうなと思います」県文学界に刺激となる高校生の受賞。更なる大きな夢の実現に羽ばたいてほしい。

人権をみんなで守って 明るい前橋

地区朝市 12月8日(日) 午前7時～9時、前橋駅前大通り「高田園」前
おもちゃの図書 ちやの館でクリスマス 図書館
「競輪場」の臨時従事員 橋けりん
市民献血 12月16日(日) 午前9時30分
「面接と簡単な試験をして採用を決めます」
○：問い合わせは同課 ☎4508へ。

前橋広域観光行事案内 ☎430550 ふるさとの歴史をたずねて ☎230550
12月8日(日) キンケン前橋営業所 ☎5555 12月15日(日) 前田設備 ☎8553 12月22日(日) 田村鉄工所 ☎8632 12月23日(日) 宮地管工 ☎22362

FM 前橋ステーション
エフエム群馬(86.3MHz)
毎週木曜 午後1時35分から4分間
毎週金曜 午前10時20分から4分間



総社・元総社地区で秋元歴史まつりが開催されました。萩原市長も勇壮なよろい姿で、戦国武将の総大将として武者行列に参加。(11月17日)

街まちウオキング

昭和四十年に岩神町・萩町、上小出町、下小出町の一部によって、昭和町三丁目誕生した。町の中央を県道前橋・箕郷線が走り、この道を挟んで群馬大医学部・附属病院、明和女子短大・高校、前橋地方気象台、市営住宅昭和団地などがある。



国の天然記念物である「岩神の飛石」

国の天然記念物「飛石」

昭和町三丁目 約九・六メートル、周囲約六十メートルの巨岩がある。この岩は、赤城山火口から溶岩として流れ出した物ではなく、火口から噴出した高温の火山岩や火山灰などが冷えて固まって出来たものと考えられている。山頂付近にあったこの岩塊が、大規模な山崩れで坂東橋(渡川市)付近に押し流され、更に「前橋泥流」によって現在の位置まで押し出されたものといわれている。昔、石屋さんたちがこの岩を加工して製品にしようとしてノミを打ち込んだところ、石の中から人のうめき声が出るばかりかノミの跡から血がほとばしり出たという。今でも赤い所があるそうだ。

けさ掛け松と三国街道

池端町――*



古墳の上にある神明宮

池端町は、市の北西部の清里地区に位置し、西に榛東村、北は吉岡町に接する。池端に幾つかの池があったらしく、それが地名になったとのことである。町には、神保、蜂巣、斎藤という姓が多い。町の南の地域を「八塚」といい、かつては八つの古墳があったが、開拓のため今はなくなってしまった。この町の神社、神明宮は古墳の上に社殿がある。入り口には、明和七年(一七七〇)に造られた道祖神があり、三十段ほどの階段を上ると社殿となる。この神社を北に上ると市の水源池がある。町の西を流れる八幡川の蟹沢橋わきに、昭和初期まで数里四方から見え、旅人の目印になった松があった。これを「けさ掛けの松」といい、烏丸大納言(大僧都源広法印)の子善行という僧(子持の雙林寺住職)がけさを掛けてここで休んだことからこの名で呼ばれるようになった。

町の西を走る県道高崎・渡川線は、かつての三国街道である。明治時代は、馬車鉄道が走り、その後ナンチン電車が、昭和二十八年まで走り、以後バスとなった。